MEIKO TRANS

2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月11日

上 場 会 社 名	名港海運株式会社		上場取引所　名
コ ー ド 番 号	9357	URL	https://www.meiko-trans.co.jp
代　　表　　者	（役職名）代表取締役社長 社長執行役員	（氏名）	髙橋 広
問合せ先責任者	（役職名）取締役 専務執行役員	（氏名）	三谷 正芳　（TEL）052-661-8134
半期報告書提出予定日	2026年11月12日	配当支払開始予定日	2026年12月２日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	42,716	5.2	2,833	△11.6	3,882	△9.0	2,733	△5.7
2026年３月期中間期	40,605	0.9	3,206	7.8	4,264	10.5	2,899	16.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　7,986百万円（　29.5%）　2026年３月期中間期　6,166百万円（　113.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	91.91	―
2026年３月期中間期	96.90	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	190,558	148,732	76.4
2026年３月期	179,705	142,019	77.4

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　145,610百万円　　2026年３月期　139,055百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	35.00	―	45.00	80.00
2027年３月期	―	50.00			
2027年３月期（予想）			―	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	△2.2	5,100	△16.6	6,700	△18.3	6,000	1.5	201.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	33,006,204株	2026年３月期	33,006,204株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	3,246,356株	2026年３月期	3,281,612株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	29,745,639株	2026年３月期中間期	29,921,698株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の中間連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当中間連結会計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前中間連結会計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資が堅調に推移したことから、景気は穏やかに回復しました。しかしながら、円安基調の継続や金利上昇に伴う個人消費への影響に加え、中東情勢をはじめとする地政学的リスク、米国の通商政策等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸出は鉄鋼等が増加しましたが、自動車部品等が減少しました。輸入はとうもろこし等が増加しました。

当社グループといたしましては、輸出は、自動車部品等の取扱いが減少しましたが、機械等の取扱いが増加しました。輸入は、小麦やとうもろこし等の取扱いが増加しました。

これらの結果、当中間連結会計期間の当社グループの業績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自2025年４月１日 至2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自2026年４月１日 至2026年９月30日）	増減	
			金額	増減率
売上高	40,605	42,716	2,110	5.2%
営業利益	3,206	2,833	△372	△11.6%
経常利益	4,264	3,882	△382	△9.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,899	2,733	△165	△5.7%

セグメント別の売上高および営業利益は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自2025年４月１日 至2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自2026年４月１日 至2026年９月30日）	増減	
			金額	増減率
港湾運送部門	24,451	25,544	1,092	4.5%
倉庫保管部門	4,740	4,773	32	0.7%
陸上運送部門	6,248	6,895	647	10.4%
航空貨物運送部門	2,083	2,417	333	16.0%
その他の部門	2,255	2,406	151	6.7%
① 港湾運送およびその関連 （営業利益）	39,779 (2,817)	42,037 (2,500)	2,257 (△316)	5.7% (△11.2%)
② 賃貸 （営業利益）	806 (380)	656 (315)	△149 (△64)	△18.6% (△16.9%)
③ その他 （営業利益）	18 (△1)	21 (6)	2 (7)	15.1% (－)

① 港湾運送およびその関連

（港湾運送部門）

船内作業が減少となりましたが、沿岸作業の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

（倉庫保管部門）

米国における保管貨物の取扱いが減少しましたが、国内や欧州、アジアにおける保管貨物の取扱いが増加したことにより、前年並みとなりました。

（陸上運送部門）

国内輸送および欧州域内輸送の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

（航空貨物運送部門）

輸出の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

（その他の部門）

梱包作業や内航海上運送、タンク事業等の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

② 賃貸

倉庫賃貸面積の減少により、減収となりました。

（２）財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて５億32百万円増加し、517億56百万円となりました。これは、その他の流動資産が５億59百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて103億20百万円増加し、1,388億２百万円となりました。これは、投資有価証券が72億89百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて108億52百万円増加し、1,905億58百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて23億21百万円増加し、210億38百万円となりました。これは、短期借入金が25億円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて18億18百万円増加し、207億87百万円となりました。これは、繰延税金負債が22億８百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて67億12百万円増加し、1,487億32百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が48億70百万円増加したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月14日に公表いたしました2027年３月期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,626	32,404
売掛金	14,315	14,604
電子記録債権	437	446
未収還付法人税等	214	110
その他	3,661	4,220
貸倒引当金	△30	△29
流動資産合計	51,223	51,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	77,835	79,074
減価償却累計額	△43,510	△44,638
建物及び構築物（純額）	34,324	34,436
機械装置及び運搬具	18,419	18,353
減価償却累計額	△14,224	△14,226
機械装置及び運搬具（純額）	4,194	4,126
土地	37,468	37,646
リース資産	1,491	1,473
減価償却累計額	△949	△978
リース資産（純額）	542	494
使用権資産	1,397	1,441
減価償却累計額	△980	△1,090
使用権資産（純額）	417	350
建設仮勘定	2,771	5,852
その他	3,416	3,560
減価償却累計額	△2,420	△2,506
その他（純額）	995	1,054
有形固定資産合計	80,714	83,961
無形固定資産		
ソフトウエア	529	463
ソフトウエア仮勘定	－	12
リース資産	8	6
その他	33	35
無形固定資産合計	571	517
投資その他の資産		
投資有価証券	42,583	49,873
長期貸付金	525	527
繰延税金資産	416	279
退職給付に係る資産	2,205	2,217
その他	1,659	1,618
貸倒引当金	△194	△194
投資その他の資産合計	47,195	54,323
固定資産合計	128,481	138,802
資産合計	179,705	190,558

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,661	5,654
短期借入金	6,500	9,000
1年内返済予定の長期借入金	510	510
リース債務	477	472
未払法人税等	511	836
賞与引当金	1,404	1,528
株主優待引当金	12	2
株式報酬引当金	20	10
事故関連損失引当金	310	－
行政措置損失引当金	86	－
その他	3,219	3,022
流動負債合計	18,716	21,038
固定負債		
長期借入金	3,673	3,418
リース債務	540	424
繰延税金負債	8,908	11,116
役員退職慰労引当金	6	5
退職給付に係る負債	3,165	3,213
資産除去債務	2,110	2,116
未払役員退職慰労金	10	10
その他	553	483
固定負債合計	18,969	20,787
負債合計	37,686	41,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350	2,350
資本剰余金	1,674	1,674
利益剰余金	109,143	110,527
自己株式	△2,637	△2,557
株主資本合計	110,530	111,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,785	26,656
為替換算調整勘定	5,553	5,903
退職給付に係る調整累計額	1,185	1,055
その他の包括利益累計額合計	28,524	33,615
非支配株主持分	2,963	3,121
純資産合計	142,019	148,732
負債純資産合計	179,705	190,558

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	40,605	42,716
売上原価	31,696	33,872
売上総利益	8,909	8,843
販売費及び一般管理費	5,703	6,010
営業利益	3,206	2,833
営業外収益		
受取利息	188	170
受取配当金	639	692
持分法による投資利益	181	93
為替差益	－	11
その他	83	154
営業外収益合計	1,093	1,122
営業外費用		
支払利息	22	67
為替差損	5	－
その他	6	5
営業外費用合計	34	73
経常利益	4,264	3,882
特別利益		
行政措置損失引当金戻入益	－	69
特別利益合計	－	69
特別損失		
投資有価証券評価損	2	－
固定資産解体費用	78	－
特別損失合計	81	－
税金等調整前中間純利益	4,183	3,952
法人税、住民税及び事業税	882	1,025
法人税等調整額	230	94
法人税等合計	1,112	1,120
中間純利益	3,071	2,831
非支配株主に帰属する中間純利益	171	98
親会社株主に帰属する中間純利益	2,899	2,733

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	3,071	2,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,360	4,862
為替換算調整勘定	△1,245	307
退職給付に係る調整額	△66	△131
持分法適用会社に対する持分相当額	47	116
その他の包括利益合計	3,095	5,154
中間包括利益	6,166	7,986
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	5,973	7,824
非支配株主に係る中間包括利益	193	161

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	港湾運送およびその関連	賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	39,779	806	40,586	18	40,605	―	40,605
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	262	265	51	317	△317	―
計	39,782	1,069	40,852	70	40,923	△317	40,605
セグメント利益又は損失（△）	2,817	380	3,197	△1	3,195	10	3,206

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	港湾運送およびその関連	賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	42,037	656	42,694	21	42,716	―	42,716
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	266	269	48	318	△318	―
計	42,040	923	42,963	70	43,034	△318	42,716
セグメント利益	2,500	315	2,816	6	2,822	11	2,833

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。